



神戸ドラム(株)（本社工場）

- 本社所在地：大阪府大阪市此花区
- 事業概要：再生ドラムメーカー
- 常時使用する従業員：22名
(2026年4月時点)
- 現在の売上高：12億円
(2025年8月期)
- 法人番号：9120001026305
- Web：
<https://www.big-advance.site/c/210/1257>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
西田 清次

循環型社会の実現に貢献し、次世代に誇れる産業基盤を作る

私たちは、再生ドラム缶の製造・販売を通じて、資源を無駄にしない循環の仕組みを産業界に提供し、環境負荷の低減と安定供給の両立を追求してきました。今後は、設備投資による生産効率の向上、品質管理の高度化、海外調達の強化、新規事業への挑戦など、より持続可能な産業モデルの構築に取り組みます。100億企業への成長は、社会に必要とされる存在であり続けるための通過点です。未来の産業を支える基盤をつくり、次世代に誇れる企業として進化し続けます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年に売上高100億円を達成することを実現目標とする。当社は、再生ドラム缶の製造・販売を中心に、循環型社会の基盤を支える企業として成長してきた。今後10年間で、既存事業の生産能力拡大と品質向上を進めるとともに、海外調達の強化、新規事業の創出、M&Aの活用など、多角的な成長戦略を実行する。これらの取り組みにより、安定した年率8~10%の成長を継続し、産業界に不可欠な循環インフラ企業としての地位を確立する。売上高100億円は最終到達点ではなく、持続可能な産業モデルを構築するための重要な通過点と位置づける。

課題

2036年に売上高100億円を達成するためには、現状の生産能力・保管能力では大幅に不足しており、設備投資による増産体制の構築が最優先課題となる。また、再生ドラム缶の品質を安定的に維持するための検査工程の強化や、熟練作業者の技術継承、人材確保が急務である。さらに、海外調達の拡大に伴う物流リスクの増大、価格変動への対応、サプライチェーンの安定化も重要な課題となる。加えて、新規事業の立ち上げや海外販売の拡大には、営業体制の再構築とマーケティング力の強化が不可欠であり、組織全体のマネジメント力向上が求められる。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・生産設備の更新・増設による生産能力の拡大
- ・自動化導入による品質安定と効率向上
- ・海外調達の強化と価格競争力の向上
- ・新規事業（部品輸入・海外販売）の拡大
- ・物流体制の再構築と在庫最適化
- ・専門人材の育成・採用による組織力強化

実施体制

100億円達成に向け、社長直轄の成長戦略推進体制を整え、設備投資・品質管理・海外調達を統括する専門チームを配置する。営業体制を再構築し新規顧客開拓を強化するとともに、人材育成と技術継承の仕組みを整備し、組織全体で成長戦略を実行できる体制を構築する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです